

特定臨床指標 2

緊急検体検査結果報告時間 目標達成率



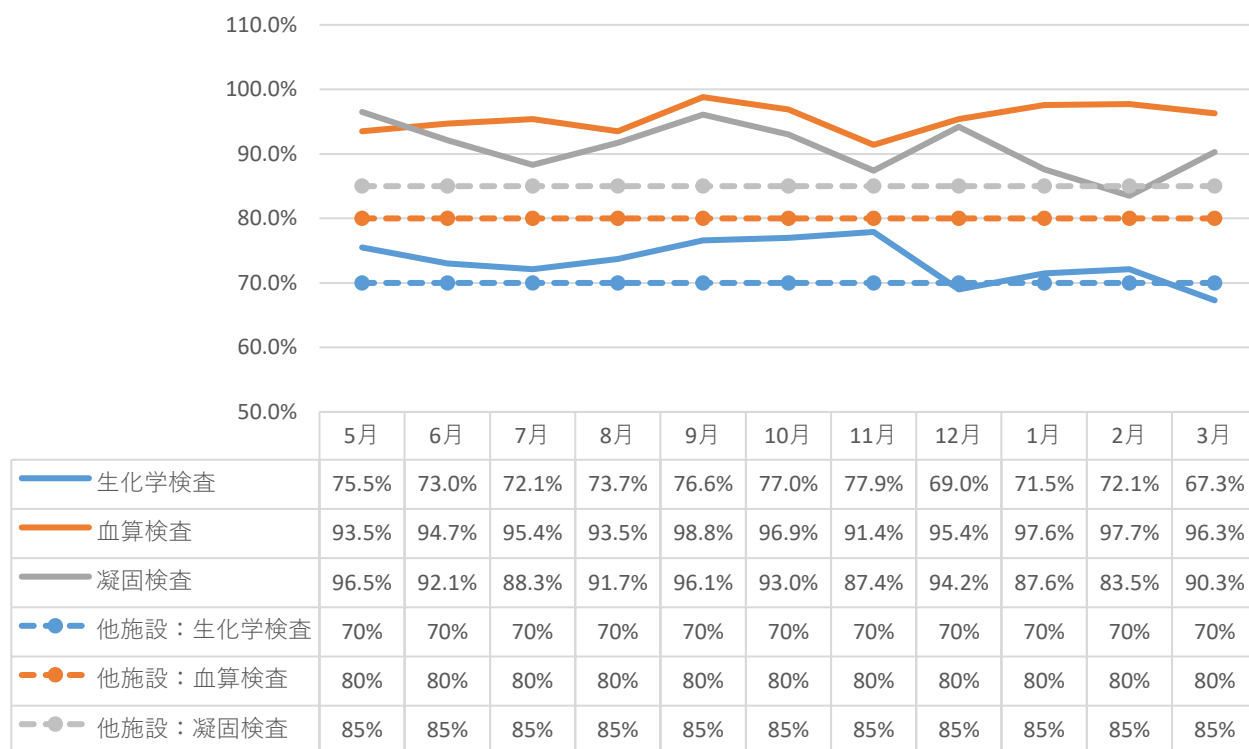
血液などの検体検査の結果が報告されるまでの時間を短縮することは、患者さんの診断や治療に直結する重要な診療支援の一つとなっております。特に、救急外来や入院患者さんの急変に対しては、迅速に検査を実施して結果を報告する必要があります。このような検査は緊急検査とよばれ、当検査部では夜間・休日問わず24時間体制で検査を実施しています。検査結果報告時間の短縮に向けて各検査に目標値を設定して、検査結果の報告に遅れが無いかな全ての検査の報告時間をモニタリングしています。

夜間・休日における緊急検査報告時間の達成率

定義

分子：採血管受付から結果報告までの時間が目標値を達成した検体数

分母：緊急検査として提出された各検査の検体数



※目標値：生化学検査（30分以内）血算検査（15分以内）凝固検査（30分以内）

